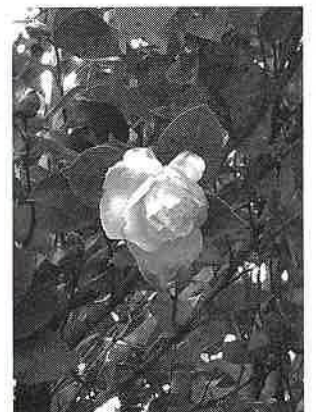


笑顔輝き みんなでひとつになったみどり園まつり

川部みどり園長 植村 倫子

みどり園まつりの当日、朝方に雨が降り心配しましたが、開催される頃には雨も上がり、お祭り日和となりました。今年は岡本荘のご協力で、マスコットキャラクター「おかもん」の参加もあり、一層お祭り気分を盛り上げてくれました。アイドルに負けない可愛い衣装の児童たち、艶やかな浴衣姿の成人課女性など、各棟趣向を凝らし、全員参加を目標にダンス、合唱、楽器演奏等を発表しました。待ち時間が長く混乱するのではと心配しましたが、皆静かに出番まで待て、日頃の支援の成果を実感しました。保護者の皆様も朝早くからお越しいただき、本当に皆、素敵な笑顔一杯のお祭りとなりました。

地域の同好会の皆様も日頃の成果を披露していただき、また50名近いボランティアの方がバザーや環境整備等にご協力くださり、地域そして社会とのつながりが強く感じられる催しとなりました。今後も障害者が地域の中でいきいきと暮らせる社会の実現に向け「地域とのつながり」を大切にしていきたいと思ひます。







### <<みどり成人課 東棟>>

「成人課」として3年ぶりにステージに参加した東棟。「きよしのズンドコ節」に合わせて、元気よく体を揺らしたり、鳴子を鳴らしたりと少し緊張した面持ちながらも、時間一杯ステージを楽しみました。あたたかく穏やかな時間となりました。(泉川)

### <<みどり成人課 南棟>>

南棟は「花は咲く」の合唱とファッションショーを行いました。練習中は男性も女性も恥ずかしがっていましたが、本番では男性はしっかりと前を向いて、大きな声で歌い、女性はきれいにメイクをして、浴衣を着用した姿を披露しました。南棟利用者の咲き誇る笑顔の皆様にお届けするよい機会になったと思います。(赤澤)



### <<みんな大好き♥フリーマーケット>>

今年のフリーマーケットでは、フレッシュな高校生3名と経験豊かで頼りになるベテラン3名、計6名の方がボランティアとして参加してくださいました。前日からの商品展示、どんなお願いをしても、すぐに対応してくださいました(早い!!)、また判断に迷っていたら、的確なアドバイスをしてくださいました。販売も、とても丁寧にしていただきました。本当にボランティアの方のお力で無事終わることができたと思います。感謝感謝の気持ちでいっぱいです。(前田)

### <<わかば児童課 北棟>>

今年の出し物はAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」と妖怪ウォッチの「ようかい体操第一」。皆の大好きな曲です。北棟で曲をかけると、お部屋で遊んでいた子ども達もプレイルームに全員集合! 普段テレビを見ない子ども達も興味を持って見るようになりました。

本番では、お客様と一緒に踊ってくれたり、手拍子してくれたりで大盛況! 練習の時は見ているだけだった子どもも、本番では張り切って上手に踊ることができました。(大屋敷)



### <<今年も変身♥写真館>>

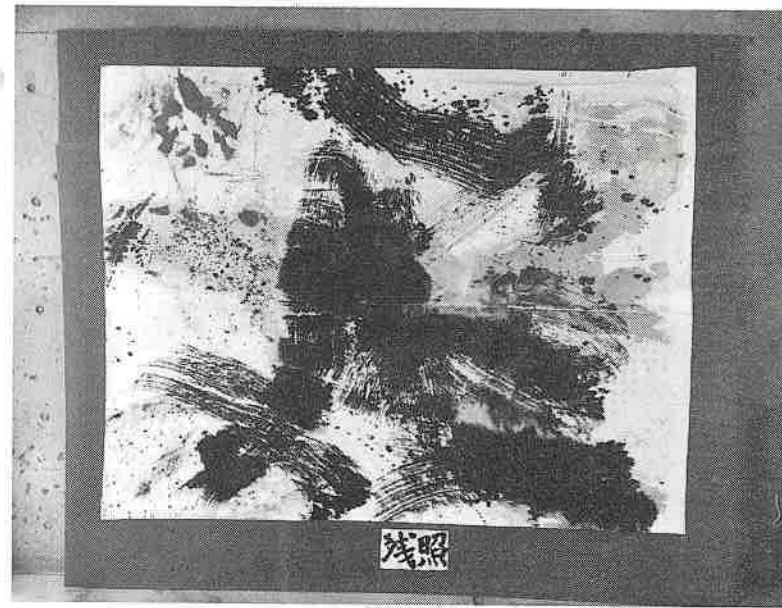
昨年に引き続き、今年は8月からボランティアの方が集まって準備を進めてきました。幼児用ドレスも3点増やし、会場には、ウェディングドレスをはじめ、長袴纏など40点の衣装に、サングラス、ネックレスなどの50点余りの小物、化粧道具やウィッグなど、本格的な写真館の品ぞろえで、皆様をお迎えしました。当日は予想を上回る人気で、最終的に50組のお客様が写真を撮りました。

素敵な笑顔を撮るために、何枚も何枚も納得のいくまで撮り続けたカメラマンに、お客様も満足して帰っていただけたと思います。ほとんどボランティアで運営した写真館でしたが、来年はまた新しい企画をしますので、楽しみにしてください。(吉岡)



### <<わかば児童課 西棟>>

今年の名物「エイサー」の他に、出し物を「自分たちで考える」と意気込んでいた西っこ達。さてどうなるか・・・夏休みを過ぎても、まだ決まっていなくて・・・しかし当日近くになり、男子エリアから夜な夜な「ブンブン!」と楽しそうな歌声が。「これするよ!」「〇〇さんが、ふんどしで出てくれる(ほんまに!?)」「あれ? 音楽は?」など皆で相談しながら当日を迎え、男子は「ハイテンション」なステージを全員で作りがげることができました。そして女の子達も居室でひっそりと練習していた大好きな「アナ雪」の世界を美しく表現することができました。いつもより長めのステージでしたが満足そうな表情が輝いていました。(笹川)



### <<生活介護A班>>

今回、生活介護A班では「花」というテーマで作品作りに取り組みました。利用者ひとりひとりの足型を大きな花卉にして、大きな「花」をみどり園まつりに咲かせることができました。足の裏で絵の具やハケの感触を楽しみながら、足型を取ることができました。利用者の笑顔もいっぱい咲いた作品作りになりました。(泉川)

### <<生活介護B班>>

今年は書道で参加。モップ、筆、ハケ、缶、キャップ、茶筌などいろいろな道具を駆使して大作が出来上がりました。自分でできる道具で全員参加の共同作品です。みなさん自由に、思いのまま書いた書は、大家の書いた書と比べても遜色ない出来栄です。池で悠々と泳ぐ魚、山々に沈みゆく夕日のように見える作品、今もみどり園本館に飾っていますので、是非ご鑑賞ください。(藤田)

### <<生活介護C班>>

C班では、みどり園まつりでの作品展示に向けて、全員がそれぞれ1枚の絵を完成させました。どの絵も個性豊かで、見る人を惹きつける魅力に輝いています。さらに今年は絵画講師の藤井先生のご指導により、共同作品も展示することができました。共同作品のテーマは、C班を象徴する「和と輪」です。(伊澤)



## 《トビックス》

### 香川県障害者スポーツ大会に参加しました

「リレー、絶対1位とるきん！」子ども達からそんな言葉が出てから、本番までの2か月。夕食後の余暇時間を利用し、毎日のように練習する姿がありました。そのうちリレーメンバー以外の子ども達も練習に加わるようになり、大会に出場しない小学生までもが窓越しに応援するようになったのです。そして迎えた大会当日。緊張しながらも、それぞれが練習の成果を発揮し、リレーでは見事1位を獲得。誇らしげに金メダルを受け取る子ども達は、なんだか少し大きくなったように思えました。(西原)

成人課は、50m走に7名、ソフトボール投げ2名、フライイングディスク2名と計11名が参加しています。選手たちは、この日のために10日間、集中してスタートダッシュや投げ方の練習に取り組んできました。その甲斐あってか、去年と同じ種目に出場した人はほとんどが、記録更新に成功という素晴らしい結果が残せました。(寺嶋)



## 《生活訓練班》

自分でできることには進んで取り組みたい、人の役に立ちたいという気持ちを持って、みどり園まつりの準備に取り組みました。当日は朝早くからボランティアとして参加してくれた利用者の方もいます。周りから感謝される喜びが自己肯定感を高め、さまざまな事にチャレンジする精神を養うのだと思います。さまざまな社会経験を増やしていけるように寄り添い、支援したいと思います。(川淵)



## 《就労移行支援班》



この秋は、2名の方が就職にチャレンジし、見学・面接・実習を積み重ねて採用を目指して頑張っています。

と同時にこの秋は、就職して1～2年経過した人達の離職の危機でもありました。立て続けに2件無断欠勤したと企業様からのご連絡があり緊急対応したり、本人からSOSの電話が入り本人にはアドバイス、同時進行で関係機関と連携をとって、会社にアプローチして何とか持ち直したり。

就労移行支援は、訓練し就職させたら終わりというゴールではなく、関係機関と連携しながら、その人の人生を見守ることなんだと知りました。(沼田)



### 苦情解決処理状況

(平成26年7月1日～平成26年9月30日) 8月に1件の苦情申出があり、対応しました。(尾崎俊)

## 《研修案内》

1月30日(金)と2月5日(木)の2日間、「専門コース別研修(触法行為のある障害者への支援研修)」を開催します。今年度は発達障害のある触法障害者への支援をテーマとして行いますので、多くのご参加をお待ちしています。

詳しくは川部みどり園ホームページをご覧ください。(山下)

### ～写真撮影の協力～

就労移行支援班の古川さん、大野さん、中部養護学校高等部実習生さんに、みどり園内の花々の撮影をお願いしました。

## 編集後記

今年も盛大に第7回みどり園まつりを開催することができました。地域の方々、ボランティアの方々のおかげと職員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。次号広報誌「みどり」ではボランティア特集を予定しています。ご期待ください。(笹川)

### <編集・発行>

〒761-8046 高松市川部町418

香川県立川部みどり園 TEL(代)087-885-8600

E-mail:midorien@pref.kagawa.lg.jp

http://www.pref.kagawa.lg.jp/shogaihukushi/midorien/